

拾ひ出し

六山堂

家庭版 A

配偶と読む

またしは新録の寛條、山田一夫氏の創作
 第二集配偶をよくとす。作者のしるは、静
 閑、お日と心とりの時、作者は合本で
 あります。アインズ、意味のふかき語が
 一巻のしるは、牧場の作者九分、外は「願和園
 志」です。一篇の「翻譯」があります。先か「願和園志」か
 うすはじり、新録は配偶の作者山田氏の其のしるは、
 北平郊外で、可憐な遊園地を遊んだことかあります。

く

可憐な遊園地を遊んだことかあります。
 園志は新録は一篇と願和園自く思はれたりかもし知
 ちらひ。あし、しるは特別の條件で頭に入らずに
 とし。面白くもなり。作者の創作集中に
 右の一篇に入らずには、作者の好むとよく示
 し、みよとす。しるは、作者は山田氏の「お日と心と」
 作者九分、山田一夫氏、山田一夫氏の創作
 第二集配偶をよくとす。作者のしるは、静
 閑、お日と心とりの時、作者は合本で
 あります。アインズ、意味のふかき語が
 一巻のしるは、牧場の作者九分、外は「願和園
 志」です。一篇の「翻譯」があります。先か「願和園志」か
 うすはじり、新録は配偶の作者山田氏の其のしるは、
 北平郊外で、可憐な遊園地を遊んだことかあります。